

anneecotton*

30ranreryシャネル型ロングカットソージャケット



●工程

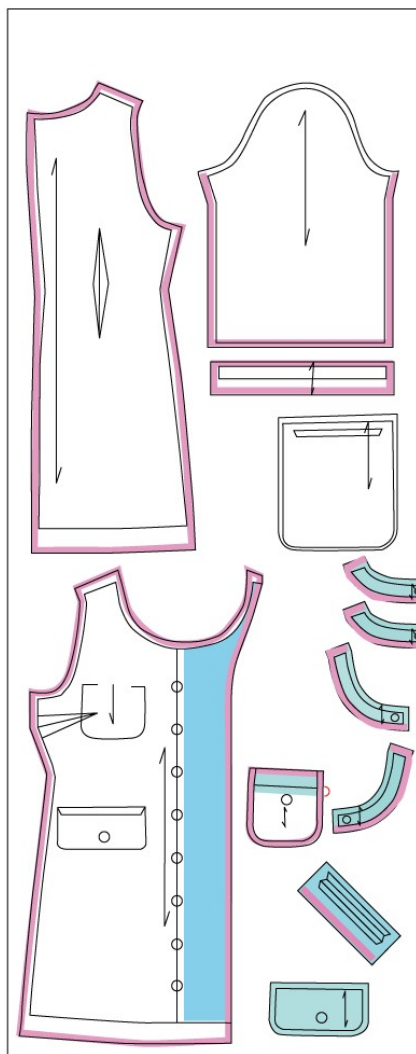
- ①地直し
- ②裁断、伸び止め貼り、印つけ、ロック始末
- ③身頃ダーツを縫う
- ④後身頃背中心を縫う
- ⑤ポケットをつける
- ⑥肩、脇を縫う
- ⑦袖をつける
- ⑧衿をつける
- ⑨裾をまつる
- ⑩ボタンつけ、仕上げ



① 地直し

- ・ご家庭で洗う場合は水通しをして下さい。ドライクリーニングに出す場合、またポリエステル素材の場合は水通し不要です。

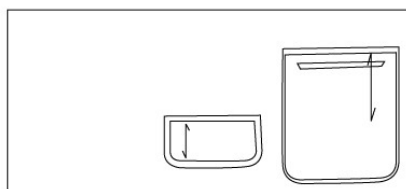
② 裁断、伸び止め貼り、印つけ、ロック始末

表地：140 幅 1.8m



-  … ロック始末
-  … 接着芯を貼る

裏地：140 幅 35cm



【裁断】

型入れ図を参考に裁断する。

表地

1. 前身頃×2
2. 後身頃×2
3. 袖×2
4. 袖口切り替え×2
5. 袋布×2
6. 玉縁布×2
7. 表フラップ×2
8. 胸ポケット×2
9. 前衿×4
10. 後衿×2

裏地

1. 袋布×2
2. 裏フラップ×2

【芯貼り】

・前身頃の見返し部分、胸ポケット口、玉縁布、表フラップ、後衿、前衿に接着芯を貼る。

※全面芯を貼るもの（玉縁布、表フラップ、前衿、後衿）は、

1 cm くらい大きめに切り（粗裁ち）、芯を貼ってからパターン通りに裁断する。

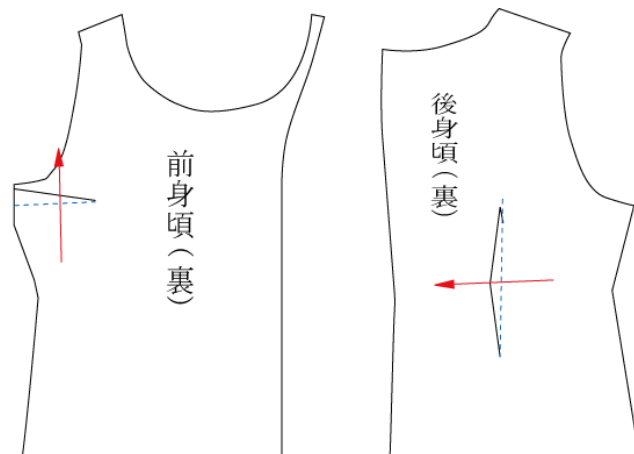
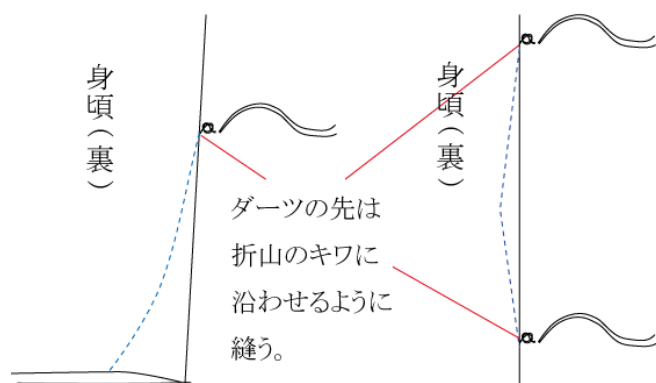
【印つけ】

- ・ノッチ…合印の位置にハサミで 3mm 位の切り込みを入れる。
- ・きりびつけ…糸印。ダーツ止まりに糸で印をつける。チャコなどでも可。

【ロック始末】

- ・前身頃、後身頃、袖、袖口切り替え、玉縁布、前衿、後衿

③ 身頃のダーツを縫う



前身頃・後身頃のダーツを縫う。

ダーツは中心側に倒してアイロンをかける。

糸印・ノッチを合わせ、折山から縫う。

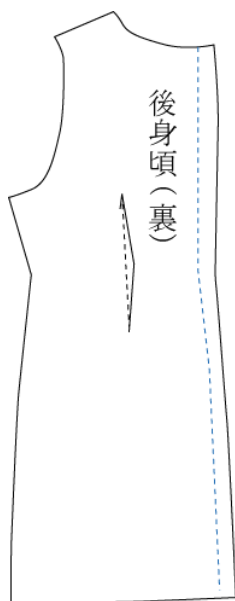
ダーツ先の糸は 15cm 位残し、結んで切る。

この状態で軽くアイロンをかける。

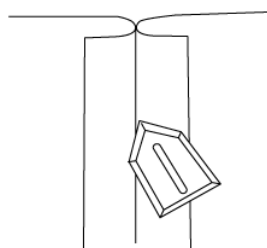
④ 後ろ中心を縫う

後ろ中心を中表に合わせ、縫い代 1.5cm で縫い合わせる。

縫い代はアイロンで割る。



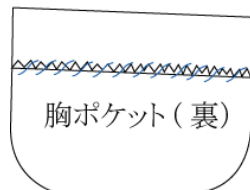
後身頃を中表に合わせ、後ろ中心を縫い代 1.5cm で縫う。



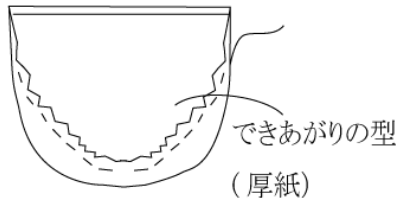
縫い代は割る。

⑤ ポケットをつける

【胸ポケットをつける】



出来上がり線で折り、
まつり縫い。



カーブの縫い代は
縫い縮めて形を整える。



前身頃の胸ポケット付け位置にポケットを置き、
コバステッチで縫いつける。

【腰ポケットをつける】

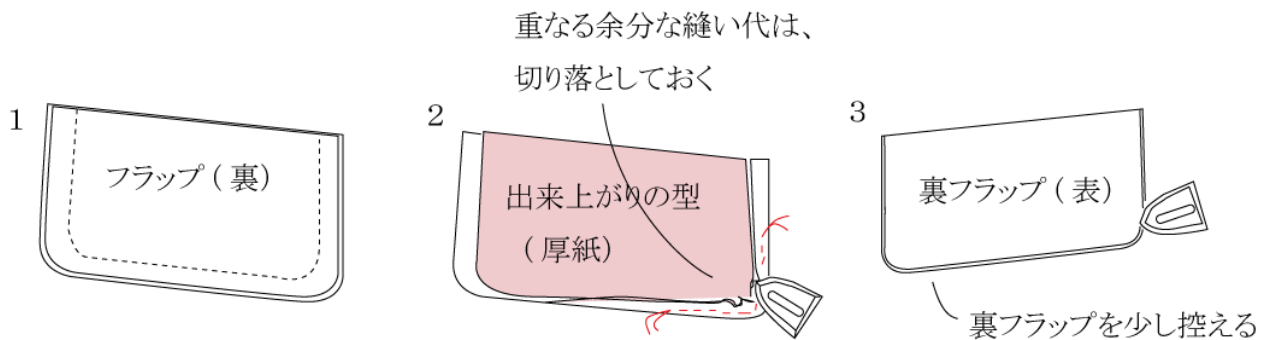
1、フラップ表裏を中表に合わせ、周囲を1.0 cmの縫い代で縫う。

(裏フラップが小さいので、生地端を合わせて縫う)

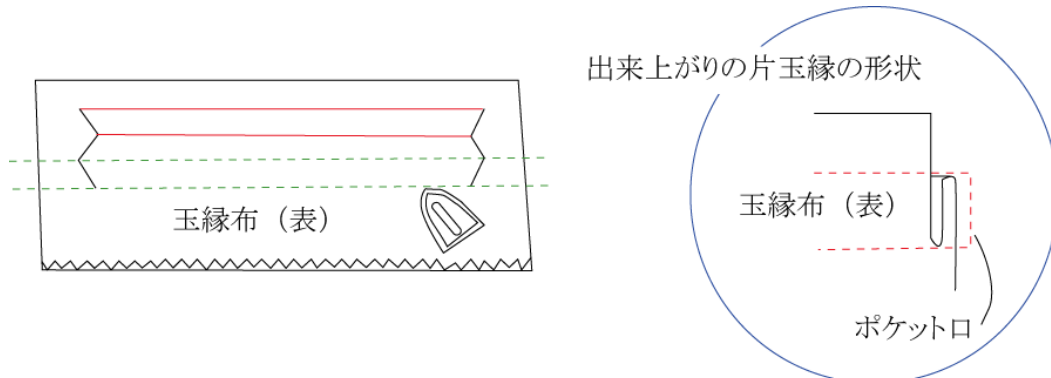
2、縫い代を粗ミシンかぐし縫いして縮め、出来上がりの型を入れて
綺麗なカーブに整えてから、ひっくり返す。

3、表に返して形を整える。フラップ裏が控えられた状態になる。

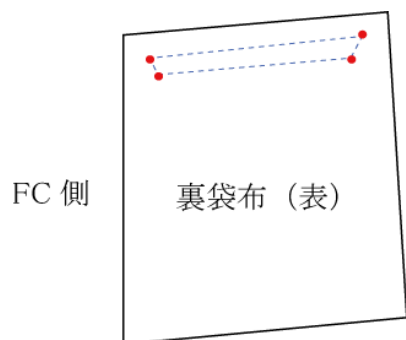
左右のFC 側を間違えないように、印をしておくとい。



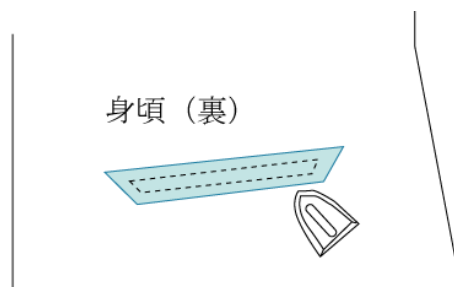
4、玉縁布のポケット口に印(赤)をつける。玉縁の上がり線(緑点線)にアイロンで折り目をつけておく。



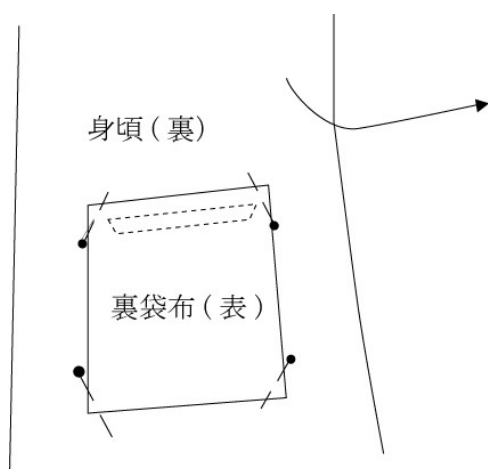
5、袋布にポケット口の角の印をつける。
(目打ちなどで)



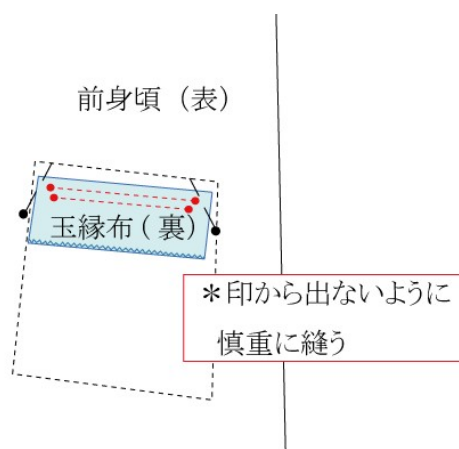
6、ポケット位置に補強の芯を貼る。



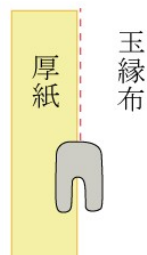
7、身頃の裏面に裏袋布をピンかしつけてとめる。
袋口の位置を確認してとめること。



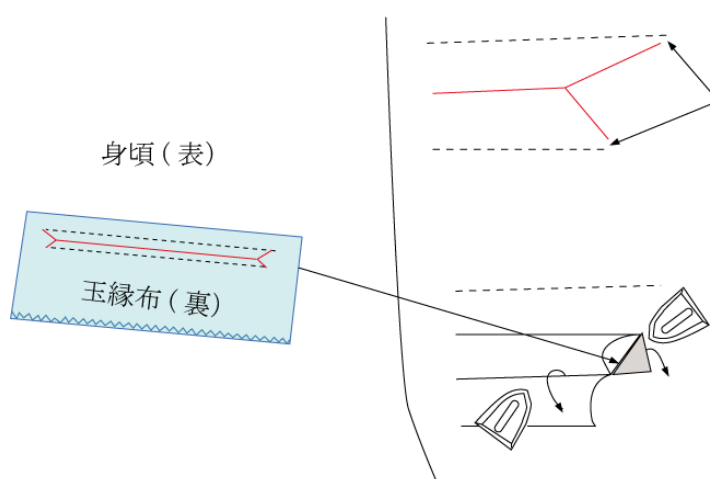
8、表に返して、玉縁布を中表に合わせる。
ポケット口の角の印を合わせてピンでとめ、
袋口の上下 (赤点線) を縫う。



*ミシンで縫うときは、
ミシンの押さえ金と玉縁布の間に
厚紙 (ハガキ等) を置いて縫うと、
布がずれるのを防げる。



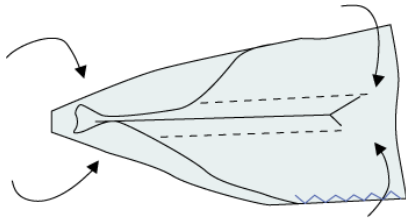
9、ポケット口に切り込みを入れる。



10、玉縁布、身頃、袋布の3枚に
しっかり切り込みを入れる。
ポケット口の印 1mm 手前まで
端をY字にカットする。

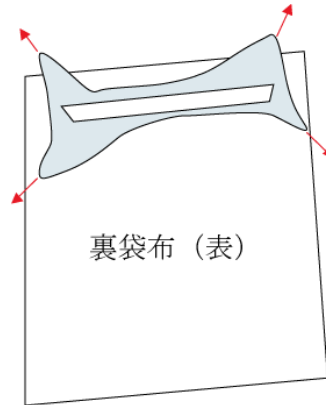
11、ポケットの縫い代を割って
プレスする。
(身頃と玉縁布の縫い目を割る。)

1 2、玉縁布の端を切り込みから裏に入れる。



身頃 (表)

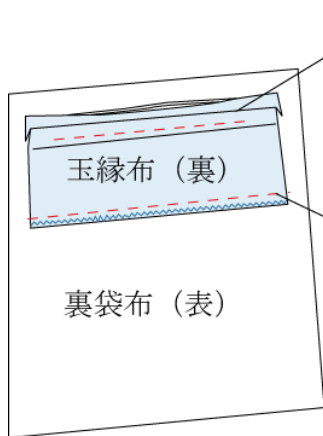
1 3、玉縁布を袋布の側へ引っ張り出す。
ポケット口の角をきちんと整える。



裏袋布 (表)

身頃 (裏)

1 4、玉縁布をでき上がりに折り、
形を整えてしつけをかける。



玉縁の上側は
まだとめない

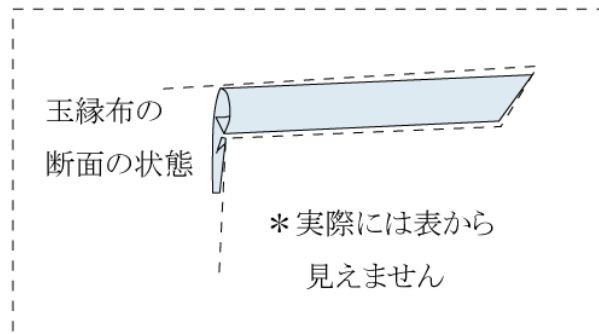
玉縁の下側は、袋布に
たたきつけておく
(身頃はよけて袋布のみに)

裏袋布 (表)

前身頃 (裏)



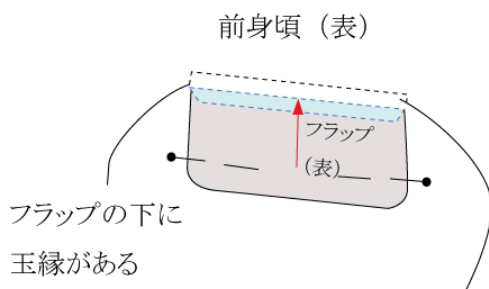
前身頃 (表)



玉縁布の
断面の状態

*実際には表から
見えません

1 6、ポケット口にフラップをはさみ
ピンかしつけでとめる。



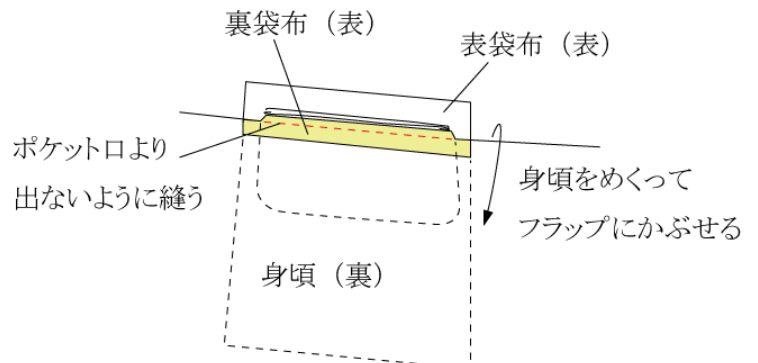
前身頃 (表)

フラップ
(表)

フラップの下に
玉縁がある

フラップの縫い代を差し込む。フラップの
り線が、ポケットの上端線になる。

1 7、身頃を下にめくってもう一枚の袋布を中表に重ね、
14. でしつけをしなかった玉縁布の上側を縫う。
玉縁の上側の縫い目に重ねて縫う。



裏袋布 (表)

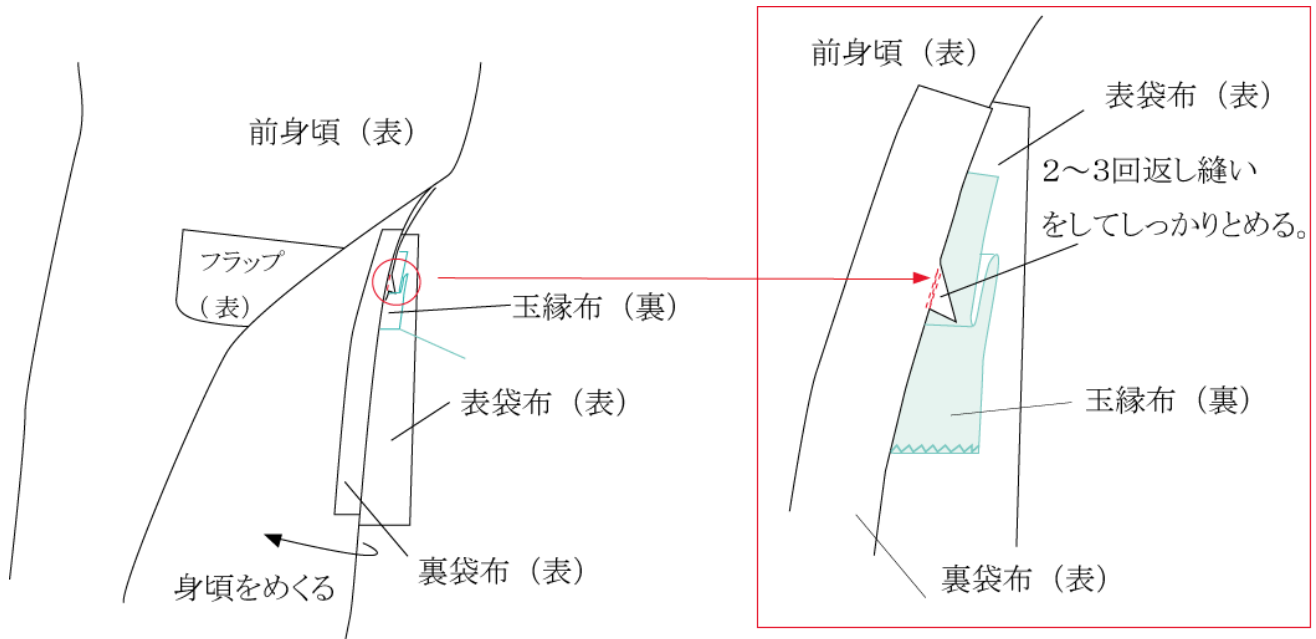
表袋布 (表)

ポケット口より
出ないように縫う

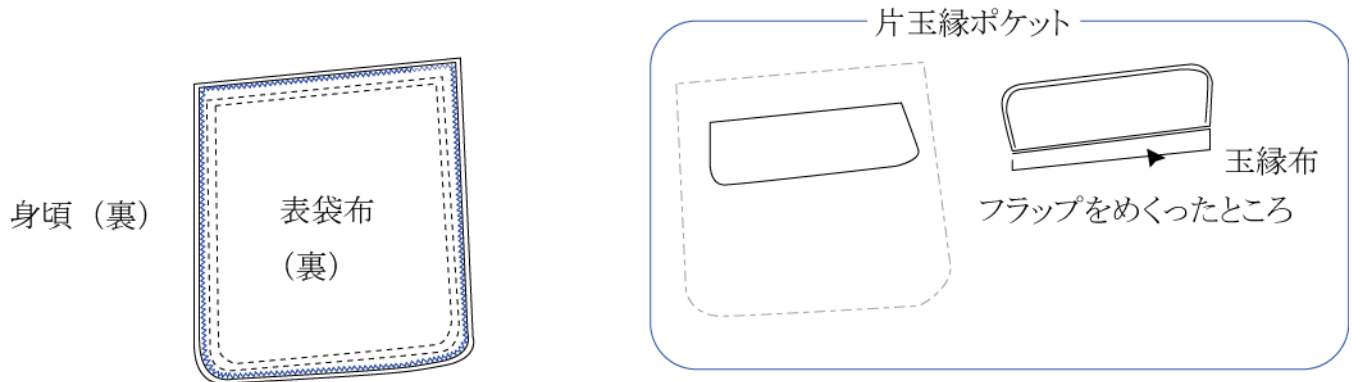
身頃をめくって
フラップにかぶせる

身頃 (裏)

18、身頃を横にめくってポケット口の三角部分を縫う。



19、身頃をよけながら、袋布周りを2周縫い、ロック始末する。



⑥ 肩、脇を縫う

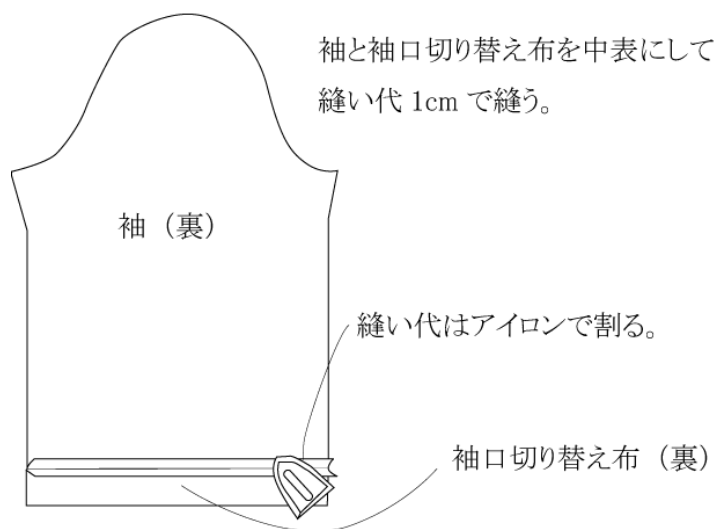
肩と脇を縫い代 1.5cm で縫い、アイロンで割る。



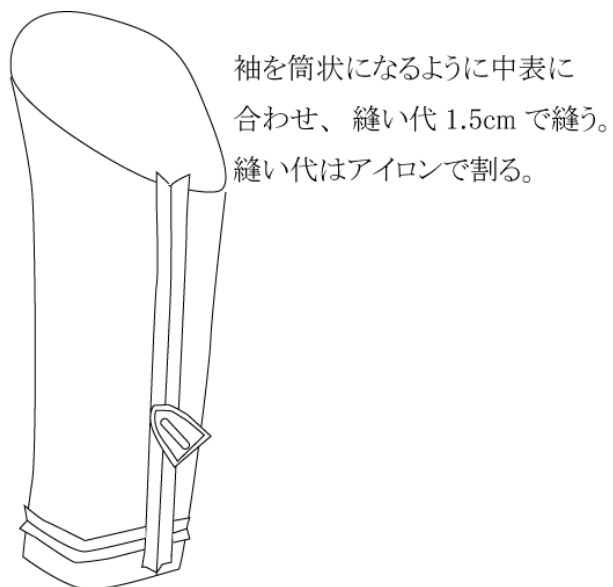
⑦ 袖をつける

【袖をつくる】

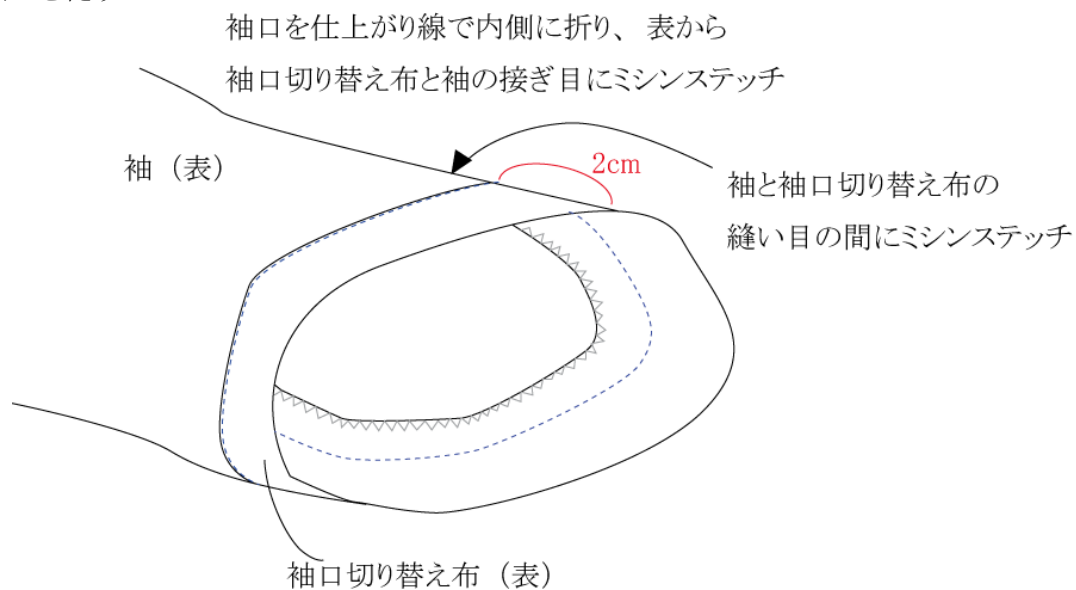
1、袖口切り替え布を継ぐ



2、袖を筒状に縫う

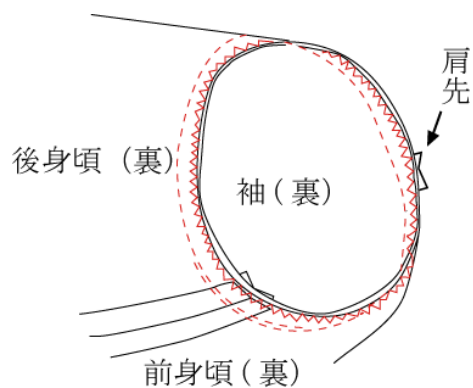


3、袖口を縫う



【袖をつける】

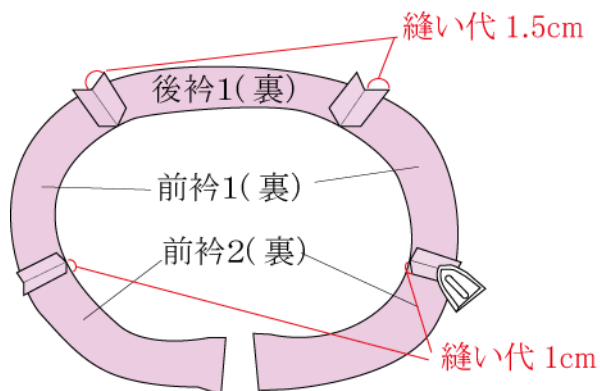
袖と身頃を中表に合わせて、袖ぐりを縫い代 1 cm で縫う。袖と身頃の縫い代を合わせてロック処理する。



⑧ 衿をつける

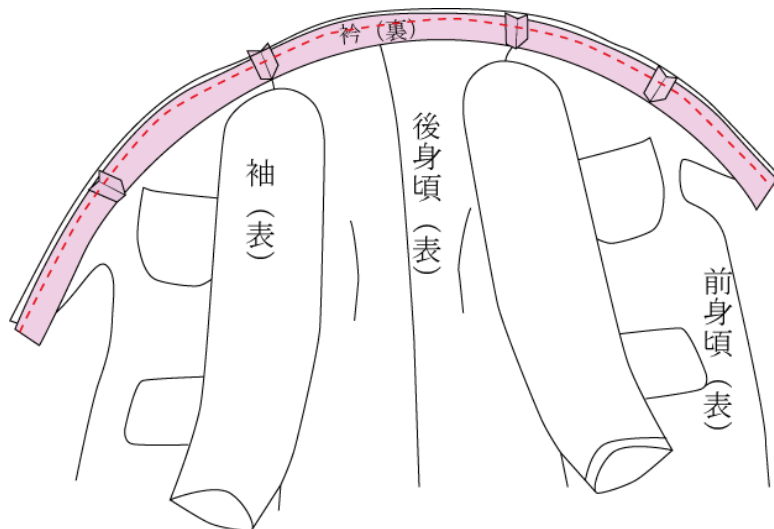
【前衿、後衿を継ぐ】

後衿 1 枚と前衿 4 枚を中表にして縫い合わせ、縫い代はアイロンで割る。

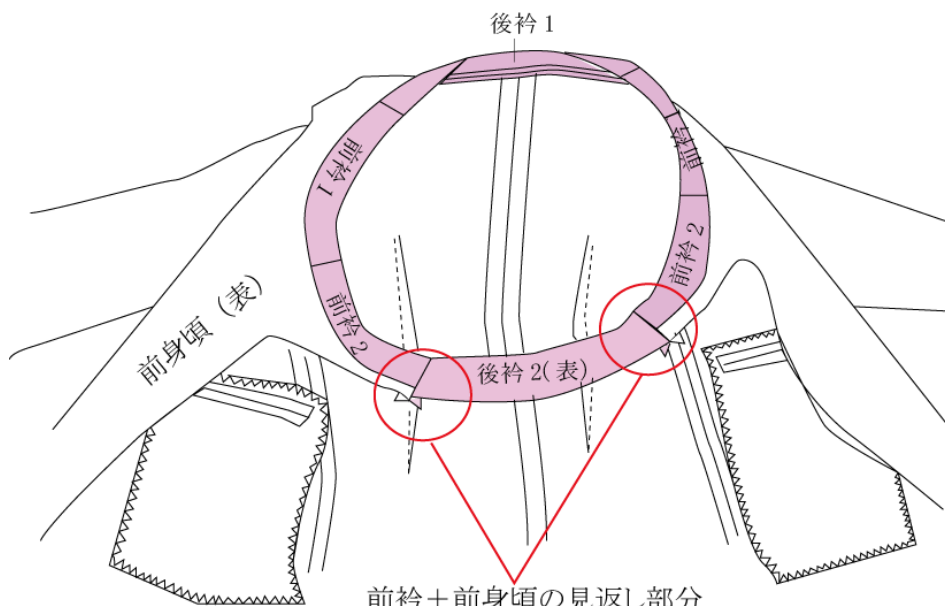


【身頃と衿を縫い合わせる】

身頃の衿ぐりと先ほど継いだ衿の外側（長い方）を中表に合わせて、縫い代 1cm で縫い合わせる。



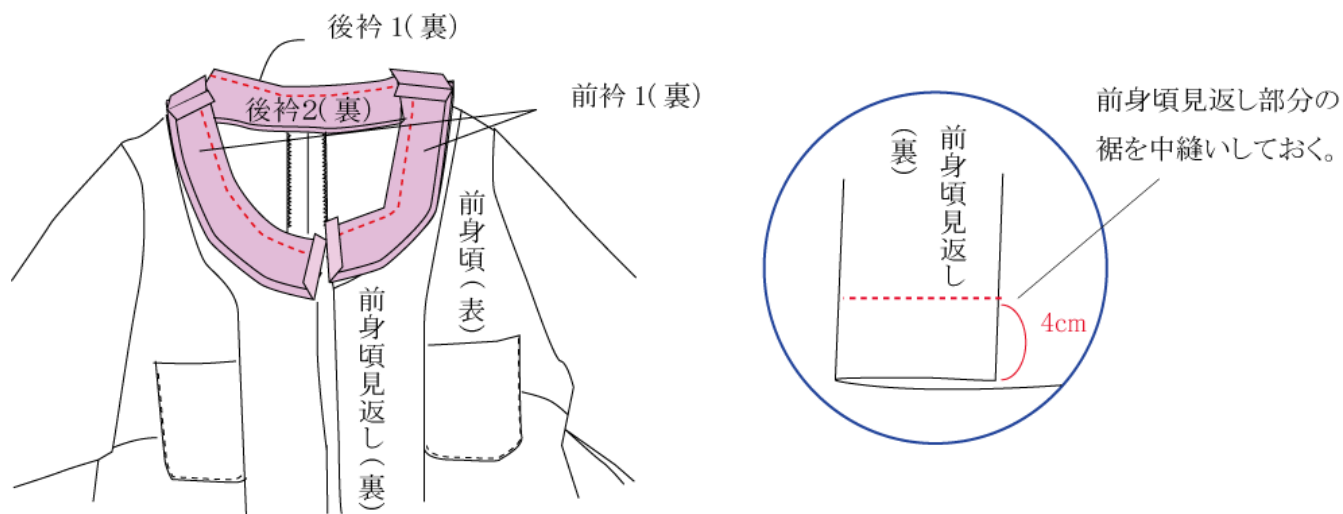
【後衿を継ぐ】



前衿+前身頃の見返し部分
と後衿の両端を縫い代 1.5cm
で縫い合わせる。

【衿の上側を縫う】

輪になった衿を、後衿1と後衿2、前衿1と前衿2が合うように中表に折り、縫い代1cmで縫い合わせる。

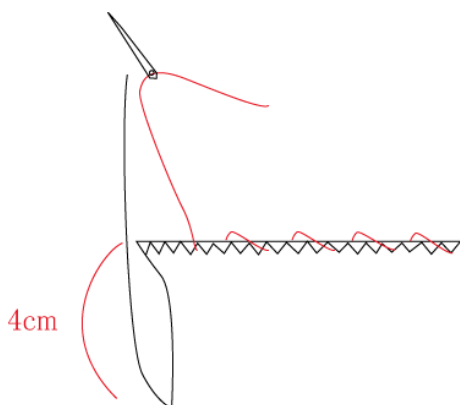


【衿を裏返し、仕上げる】

衿を裏返し、表から見ながら身頃と衿の接ぎ目にミシンステッチでとめる。

⑨ 裾上げ

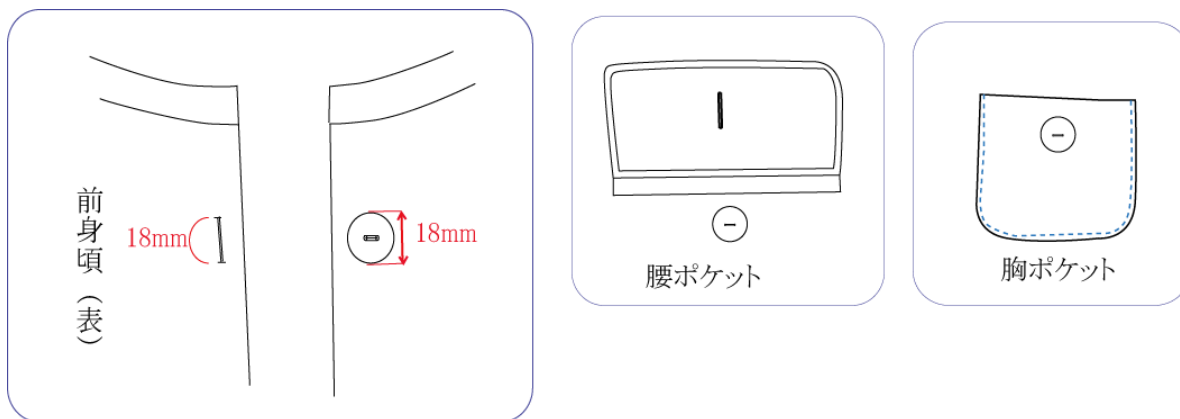
4cm で裾を折り上げ、表にひびかないよう手まつりで裾を上げる。



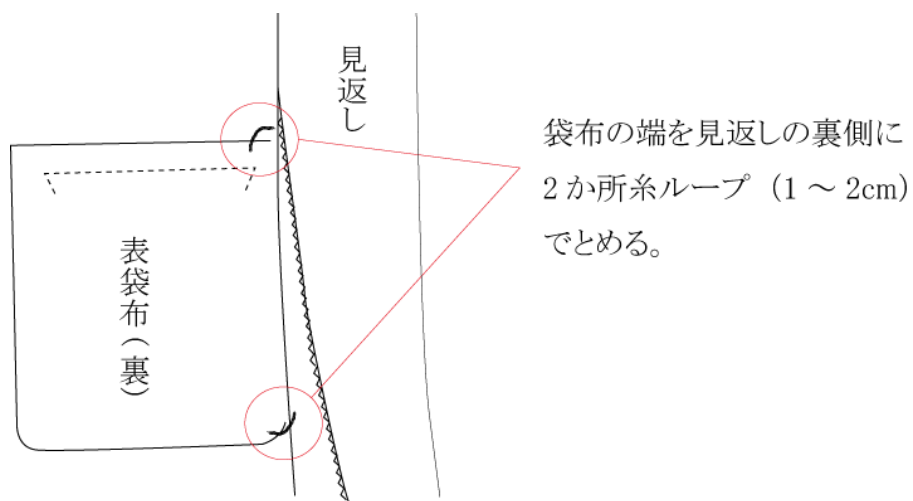
⑩ ボタン付け、仕上げ

【ボタンをつける】

ボタンホールを作り、ボタンをつける。ボタンホール、ボタン直径共に 18mm。



【腰ポケットの袋布をとめる】



【仕上げ】

仕上げアイロンをかけて完成。